

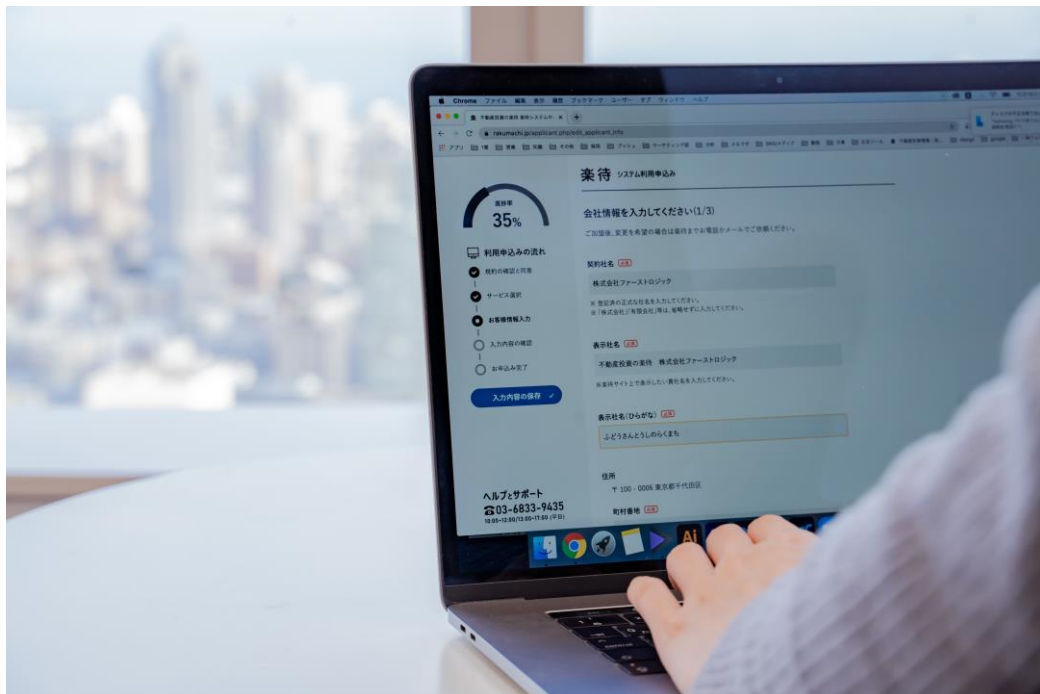
2020年10月19日

電子契約の締結件数 500 件突破 「脱ハンコ」に向け、自社の DX も推進

2020年1月から紙・ハンコいらずで楽待の導入可能に

《本リリースのポイント》

- ・これまで書面で行っていた楽待サービスの申込を、今年から電子契約に切り替えた
- ・これにより、法人印やシャチハタがなくても申込が可能に
- ・2020年1月の提供開始から約9カ月、電子契約の締結件数500件を突破



不動産投資サイト「楽待」(<https://www.rakumachi.jp>)を運営する株式会社ファーストロジック（本社：東京都千代田区、東証一部上場、証券コード：6037）では、楽待サービスの新規契約において、従来の「紙・ハンコ」から、Web上で完結できるシステムを開発し、2020年1月から提供を開始しました。その結果、2020年10月に電子契約の件数が500件を突破したことを報告します。

■当社の電子契約システムとは

当社で開発した、Web上で楽待サービスの申込手続きが完結できるシステム。2020年1月の新規契約から提供をスタートした。署名や捺印が必要だった契約と比較し、双方の手間が大幅に削減された。今では新規契約の約9割がWeb経由の申込であり、提供から約9カ月で申込件数500社を突破した。

■本件の背景

不動産会社が「楽待」に広告掲載を行うには、申込書面のやりとりが必要でした。書面には法人印と担当者の個人印の捺印が必要であり、顧客には手間が発生していました。この手間を避けたがる顧客も一定数いることから、新規申込みに至らず機会損失が生じていたケースもあり、早期解決を目指していました。

また、当社では協力会社等との契約において、日本通運グループの提供する電子契約サービス「WAN-Sign」の導入を開始しました。顧客だけでなく、社内システムのDX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組むことによって、「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョン実現に向けた本質的な活動に取り組んでまいります。

【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、利用者数・物件数・使いやすさNo.1*2の不動産投資サイトです。全国4400社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを無料で発信。公式YouTube「不動産投資の楽待 [RAKUMACHI]」はチャンネル登録者数約15万人、総再生回数は約3000万回にのぼります。(2020年10月時点)

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン上で会話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。これらのコンテンツは、iOS・Androidの楽待公式アプリからもご利用いただけます。

今後も「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証1部（証券コード：6037）

本社：東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー33階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資サイト「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当：尾藤（びとう）

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6706-4730

E-mail：rakumachi@firstlogic.co.jp

※『使いやすさNo.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2019年6月）、

『利用者数No.1』：自社調べ（2019年4月）、

『物件数No.1』：自社調べ（2019年6月）